

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課
令和2年2月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	元年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	3月補正 (B)	合計 (C)	3月補正後 累計額 (D)		
一般会計	9,088,423	△ 43,126	9,045,297	10,312,562	△ 1,267,265	△ 12.3%
特別会計の計	5,450,875	13,986	5,464,861	5,272,634	192,227	3.6%
国民健康保険事業特別会計	2,570,294	13,986	2,584,280	2,502,385	81,895	3.3%
事業勘定	2,505,093	16,486	2,521,579	2,436,402	85,177	3.5%
直営診療施設勘定	65,201	△ 2,500	62,701	65,983	△ 3,282	△ 5.0%
後期高齢者医療特別会計	264,263		264,263	279,182	△ 14,919	△ 5.3%
介護保険事業特別会計	2,415,745	0	2,415,745	2,285,190	130,555	5.7%
保険事業勘定	2,365,564	0	2,365,564	2,238,318	127,246	5.7%
介護サービス事業勘定	50,181		50,181	46,872	3,309	7.1%
とべの館特別会計	39,376		39,376	42,670	△ 3,294	△ 7.7%
とべ温泉特別会計	50,149		50,149	49,085	1,064	2.2%
農業集落排水特別会計	28,462		28,462	34,449	△ 5,987	△ 17.4%
浄化槽特別会計	82,586		82,586	79,673	2,913	3.7%
企業会計の計	1,453,606		1,453,606	1,594,239	△ 140,633	△ 8.8%
公共下水道事業会計	835,962		835,962	857,120	△ 21,158	△ 2.5%
収益的支出	301,456		301,456	279,466	21,990	7.9%
資本的支出	534,506		534,506	577,654	△ 43,148	△ 7.5%
水道事業会計	617,644		617,644	737,119	△ 119,475	△ 16.2%
収益的支出	369,825		369,825	333,300	36,525	11.0%
資本的支出	247,819		247,819	403,819	△ 156,000	△ 38.6%
合計	15,992,904	△ 29,140	15,963,764	17,179,435	△ 1,215,671	△ 7.1%

第2 一般会計補正予算（第7号）

1 歳入歳出補正

4,312万6千円を減額し、累計90億4,529万7千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

単位:千円

款	項	目	細目	事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
								国支出金	県支出金	その他	一般財源	
3	1	3	2	高齢者在宅福祉サービス事業	4,886	160	予算現額	0	0	0	4,886	後期高齢者医療制度特別対策補助金を充当
							補正後	0	0	160	4,726	
							増 減	0	0	160	△ 160	
6	1	3	1	果樹産地強化支援事業	6,000	1,258	予算現額	0	0	0	6,000	(公財)愛媛県市町振興協会交付金を充当
							補正後	0	0	1,258	4,742	
							増 減	0	0	1,258	△ 1,258	
6	1	4	1	土地改良諸費	37,376	1,000	予算現額	0	600	4,197	32,579	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業地元負担金を充当
							補正後	0	600	5,197	31,579	
							増 減	0	0	1,000	△ 1,000	
合 計					48,262	2,418	差 引	0	0	2,418	△ 2,418	

2 款 総務費 479万1千円の増額（累計10億2,052万4千円）

<総務管理費関係>

○外山区が実施する砥石山公園休憩所改修工事を支援するため、広場整備事業費補助金99万2千円を追加しました。

<戸籍住民基本台帳費関係>

○公務員のカード取得の推進により申請者が増加したため、通知カード・個人番号カード関連事務委任交付金379万9千円を追加しました。

※全額、国の個人番号カード交付事業費補助金を充当します。

3 款 民生費 5,573万9千円の減額（累計30億6,270万1千円）

○財源組替 16万円

<社会福祉費関係>

○福祉基金に30万円を積み立てます。

※全額、寄附金を充当します。

○プレミアム付商品券の購入者が対象者に対して大幅に下回るため、プレミアム付商品券事業運営業務委託料 2,097 万 2 千円を減額しました。

※国庫補助金を同額減額します。

○実績に基づく精算により、平成 30 年度障害者自立支援給付費及び障害児施設給付費等の国庫負担金超過交付分並びに平成 28 年度、30 年度障害者医療費の国庫負担金超過交付分を返還します。償還金 1,148 万円を追加しました。

○障害福祉サービス、補装具及び障害児通所給付の利用が増加したこと等により、扶助費 1,095 万 6 千円を追加しました。

※財源として、国の障害者自立支援給付費負担金 208 万 8 千円、障害児施設給付費等負担金 339 万円、県の障害者自立支援給付費負担金 104 万 4 千円、障害児施設給付費等負担金 169 万 5 千円を充当します。

○介護医療院への転換整備を 1 事業所（八倉医院）が実施し、小規模多機能型居宅介護支援事業所 2 事業所（砥部寿会・広寿会）については次年度に整備するため、補助金を 7,568 万円減額しました。

・介護基盤整備等事業補助金 △6,158 万 4 千円

・介護施設開設準備経費助成事業補助金 △1,409 万 6 千円

※県補助金を同額減額します。

○国保診療所の診療報酬及び一部負担金窓口収入の減少等により、国民健康保険事業特別会計（施設勘定）への繰出金 177 万円を追加しました。

○第 1 号被保険者保険料の低所得者に対する軽減が拡充されたこと等により、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 1,506 万 4 千円を追加しました。

※財源として、国の低所得者保険料軽減負担金 805 万 9 千円、県の低所得者保険料軽減負担金 403 万円を充当します。

＜児童福祉費関係＞

○実績に基づく精算により、平成 30 年度子ども・子育て支援交付金を返還するため、償還金 134 万 3 千円を追加しました。

4 款 衛生費 182 万 2 千円の増額（累計 7 億 3,560 万円）

＜保健衛生費関係＞

○松山市急患医療センターの運営費が増加したため、病院群輪番制市町負担金 38 万 5 千円を追加しました。

○マイナンバー制度を活用したマイナポータル¹での閲覧や市町村間での情報連携ができる仕組みを構築するため、健康管理システム改修委託料 22 万円を追加しました。

※財源として、国の母子衛生費負担金 14 万 6 千円を充当します。

＜清掃費関係＞

○美化センターの光熱水費が不足するため、需用費 121 万 7 千円を追加しました。

6 款 農林水産業費 600 万円の増額（累計 2 億 5,913 万 2 千円）

○財源組替 225 万 8 千円

＜林業費関係＞

○県が実施する広域林道万年鵜崎線整備事業に対する町負担金 600 万円を追加しました。

¹ **マイナポータル**

子育てや介護をはじめとする行政手続きがワンストップでできたり、行政機関からのお知らせを確認できたりする政府が運営するオンラインサービス

財源は、次のとおりです。

- **分担金及び負担金 100 万円**
 - ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業地元負担金 100 万円
- **国支出金 △349 万円**
 - ・ 障害者自立支援給付費負担金 208 万 8 千円
 - ・ 障害児施設給付費等負担金 339 万円
 - ・ 低所得者保険料軽減負担金 805 万 9 千円
 - ・ 母子衛生費負担金 14 万 6 千円
 - ・ 個人番号カード交付事業費補助金 379 万 9 千円
 - ・ プレミアム付商品券事務費補助金 △603 万 7 千円
 - ・ プレミアム付商品券事業費補助金 △1,493 万 5 千円
- **県支出金 △6,891 万 1 千円**
 - ・ 障害者自立支援給付費負担金 104 万 4 千円
 - ・ 障害児施設給付費等負担金 169 万 5 千円
 - ・ 低所得者保険料軽減負担金 403 万円
 - ・ 介護基盤整備等事業補助金 △6,158 万 4 千円
 - ・ 介護施設開設準備経費助成事業補助金 △1,409 万 6 千円
- **寄附金 30 万円**
 - ・ 民生費寄附金 30 万円
- **諸収入 141 万 8 千円**
 - ・ (公財) 愛媛県市町振興協会交付金 125 万 8 千円
 - ・ 後期高齢者医療制度対策補助金 16 万円
- **一般財源 2,655 万 7 千円**
 - ・ 繰越金 2,655 万 7 千円

2 繰越明許費補正

次の事業を令和2年度に繰り越します。

繰越明許事業の内容

単位:千円

款	項	目	事業名	繰越内容等	事業費		財源内訳		
							国県支出金	その他	一般財源
2	1	6	個人番号カード利用環境整備事業	・賃金 853 ・需用費 767 ・役務費 91 ・会場使用料 24	予算額	1,858	1,858		0
					繰越額	1,735	1,735		0
3	1	1	プレミアム付商品券事業 運営業務委託料	運営業務委託	予算額	17,382	17,382		0
					繰越額	4,877	4,877		0
4	1	4	健康管理システム改修委託料	システム改修委託	予算額	220	146		74
					繰越額	220	146		74
8	2	3	町道仙波線道路改良事業	道路改良工事	予算額	20,000		20,000 (町債)	0
					繰越額	13,100		13,100 (町債)	0
8	2	3	町道日の出広瀬線他1線道路改良事業	・交差点改良工事 24,000 ・物件補償 2,000	予算額	37,000			37,000
					繰越額	26,000			26,000
11	1	1	公共土木施設過年災害復旧事業	・(普)御所成川 20,000 ・町道樽山線 7,500 ・町道鴨滝平畑線 3,000 ・町道平畑線 15,000 ・町道山谷日ノ浦線 3,000 ・町道所藪線 20,000 ・町道中野川大内野線 4,000 ・町道南谷線 4,500 ・町道福善寺線 9,500 ・町道大峰線 11,000 ・町道大峰線 4,500 ・町道先峰線 3,000 ・町道谷線 11,000 ・町道二ツ木線 4,000 ・町道弘法師線 7,500 ・町道十郎線 3,500 ・町道二ツ木線 3,500 ・町道玉谷中野川線 5,500	予算額	140,000	96,040	39,500 (町債)	4,460
					繰越額	140,000	96,040	39,500 (町債)	4,460

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

<事業勘定>

歳入歳出総額に 1,648 万 6 千円を追加し、累計 25 億 2,157 万 9 千円となりました。内容は次のとおりです。

○高齢化等による 1 件あたりの医療費の増加により、一般被保険者療養給付費 1,648 万 6 千円を追加しました。

※全額、県の普通交付金を充当します。

<直営診療施設勘定>

歳入歳出総額から 250 万円を減額し、累計 6,270 万 1 千円となりました。内容は次のとおりです。

○財源組替 177 万円

※需用費を 250 万円減額しましたが、診療収入も 427 万円減額することにより、一般会計繰入金 177 万円を追加し財源組替を行いました。

○受診者件数の減少に伴い、需用費（医薬品費）250 万円を減額しました。

2 介護保険事業特別会計補正予算（第3号）（保険事業勘定）

歳入歳出総額に変更はありません。内容は次のとおりです。

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

保険事業勘定財源組替

単位:千円

事業名	予算現額	組替額		財 源 内 訳				備 考
				国支出金	県支出金	その他	一般財源	
一般管理費	3,942	1,054	補正前	0	0	3,942	0	介護保険事業費補助金を充当、事務費繰入金を減額
			補正後	1,054	0	2,888	0	
			増 減	1,054	0	△ 1,054	0	
地域密着型介護サービス給付費	258,276	16,118	補正前	64,569	32,285	102,093	59,329	低所得者保険料軽減繰入金を充当、現年度分普通徴収保険料を減額
			補正後	64,569	32,285	118,211	43,211	
			増 減	0	0	16,118	△ 16,118	
総合相談事業費	10,447	808	補正前	4,022	2,010	3,582	833	保険者機能強化推進交付金を充当、介護保険事業運営基金繰入金を減額
			補正後	4,830	2,010	2,774	833	
			増 減	808	0	△ 808	0	
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	9,611	2,159	補正前	3,700	1,850	4,009	52	
			補正後	5,859	1,850	1,850	52	
			増 減	2,159	0	△ 2,159	0	
合 計	282,276	20,139	差 引	4,021	0	12,097	△ 16,118	